けではなく、各家庭でも大型絵本を使って、家族で読み聞かせをすることも有効だと思うが、PRも含めどのように対応するのか伺う。

答弁 市内ボランティアの読み聞かせ団体による幼稚園や保育園、小学校、公共施設における読み聞かせ活動での利用などをさらに推進しながら、子どもたちが図書になじむような関係づくりに努めていきたい。

大型絵本のPRについて、図書館内での読み聞かせの活用と同時に、大型絵本についてわからない方も多いことから、市の広報紙やホームページ等も活用しながらPRに努めていく。

(文) 市内遺跡発掘調査事業 275万円

埋蔵文化財の適切な保護を図るため、市内各種開発に係る発掘調査、保存活用方針を定めるための発掘調査を実施する。

また、調査成果をまとめた調査報告書を刊行する。

【補正内容】

開発関連緊急発掘調査件数増加に伴う事業費の増額補正。

質疑 市内遺跡発掘調査として、5カ所追加するということだが、総面積について伺う。

答弁 対象面積は約10万平方キロメートルになるが、試掘調査については、その中の数%を実施することになる。対象面積に対しての試掘調査の面積は、遺跡により状況により変化する。

(文) 石一小・高平小校舎外壁等改修事業 2億1千297万円

安全で快適な教育環境を整備するため、著しく老朽化した校舎の外壁及び内部改修工事を行う。

【補正内容】

石一小校舎外壁及び床面改修工事

高平小校舎外壁及び床面改修工事

質疑 石神第一小学校と高平小学校の校舎外壁等改修であるが、内部の工事ということから授業に影響がないような日程を組むと思うが、どの様な対応になるのか伺う。

答弁 内部床改修は、全体床面積のおおよそ52%あるいは54%を予定している。内部床改修であり教室も対象となることから工区を分け、空き教室に移動するなどの対応をしながら、授業の妨げにならないように施工していく。

(建) 外国人材活用支援事業 148万円

地域経済を支える人材を確保するため、市内企業の外国人雇用に対する支援を行う。

質疑 市内に471人の外国人の方が居住している中で268人が就労されているが雇用主に対しての働きかけについて伺う。

答弁 日本語学習の支援のほか、268人の雇用している事業所以外にも雇用の意向がある企業があることから、大学・専門学校などの留学生の雇用に向けて、市も一緒に企業説明会、面接会等も含めたサポートをしていく。

(建) 営農再開支援水利施設等保全事業（ため池等保全維持修繕） 1億5千782万円

営農再開を促進するため、調査設計が終了したため池等の農業用水利施設の適正な保全管理に必要な修繕を行う。

質疑 除去する推積土の埋設方法、及び処理の基準について伺う。

答弁 ため池の放射性物質については、基礎調査で結果を出し、乾燥重量8千ベクレルを超えていないものが対象であり、取水口周りについては50cmから90cmほどの土砂がたまっており、100ベクレルから53千ベクレル程度のものであるが残土扱いの形で地元に了解をいただいたところに残土を投入する。

(建) 埋却家畜処理事業 2千339万円

質疑 埋却家畜の頭数及び場所について伺う。

答弁 鹿島区と原町区で津波で亡くなった馬と牛を原町区北泉のグリーンパークに埋却しているもので、馬が91頭、牛が37頭となっている。

質疑 費用の内訳について伺う。

答弁 掘り起こしに1千200万円、運搬で96万円、焼却に必要な材料費100万円、共通仮設費120万円、焼却施設処理費で280万円など合計で2千300万円となっている。

(建) 基盤技術産業高度化支援事業補助金 281万円

製造業者の先端技能育成と連携強化を図るため、試作品等開発の取り組みに対し、補助金を交付する。

質疑 製造業者の先端技能育成と連携強化を図るため、試作品等の開発の取り組みに対しての補助金の交付だが、石炭灰の有効活用とか食品の先端技能について伺う。

答弁 先端技能については、その製造加工方法が実際に実施しているものとは違う工法を使っていたり、新たな技術を工作するものであり、今やっている以外の新たな技術を取り込みながら取り組んでいく内容である。

(建) ロボット産業推進事業 666万円

ロボットテストフィールドの整備に向け、市内のロボット産業の盛り上がりを譲成するため、関係機関などと連携しながら、ロボットのまち南相馬に向けた各種施策を推進する。

質疑 福島テストフィールドで開催されるイベント等に参画だが、内容がシャトルバスの運行、PR映像作成とあるが関係団体との費用負担について伺う。

答弁 シャトルバスであれば主催者負担が原則だが、市民の方を一人でも多く福島ロボットテストフィールドに足を運んでいただきながら、テストフィールド自体を知っていただき、市全体の盛り上げにつなげていきたい。常に市が負担するものでなく、原則部分も勘案しながらイベント内容について個別具体的に主催者、関係者と協議しながら決めていく。

福島ロボットテストフィールド

(建) 市営住宅修繕事業 3千222万円

質疑 火災による修繕だが、費用について伺う。

答弁 市営住宅、公営住宅についての火災共済に加入しており、修繕費については10／10で共済金がおりることで共済組合に確認している。

条例審査

(総) 南相馬市税条例の一部を改正する条例制定について

【趣旨】

地方税法等の改正に伴い、市民税の非課税措置の規定を改正するほか、必要な改正を行うもの。

【主な内容】

1 市民税関係

(1) 単身児童扶養者を非課税措置の対象に追加。

(2) 単身児童扶養者を扶養親族申告書記載事項に追加。

2 軽自動車税関係

(1) 軽自動車税の環境性能割を非課税とする。

(2) 軽自動車税の環境性能割の税率について、1%軽減する。

(3) 軽自動車税のグリーン化特例。

質疑 市民税関係の非課税措置の対象に単身児童扶養者は、どの程度の人数となるのか伺う。

答弁 児童扶養手当を受給している世帯数は440世帯で、非課税措置の所得が、135万円以下の世帯は237世帯となる。

質疑 軽自動車税関係による影響額について伺う。

答弁 軽課については、対象693台で219万円の減で、重課の対象が5千92台で793万2千円の増で、差し引き574万2千円の増となるが、影響が出ないように地方特例交付金として措置される。

審査の結果、原案通り可決。

(総) 南相馬市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例制定について

【趣旨】

住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、必要な改正を行うもの。

【主な内容】

1 改正概要

旧氏による印鑑登録を行うことができるようにするもの。

【施行日】

令和元年11月5日

質疑 旧姓や通称で印鑑登録できるが今回の改正について伺う。

答弁 通称名は、外国人の方が片仮名表記から漢字表記にすること、また旧姓は結婚して姓が変わった方が職場で旧姓を使っている方が多いことから整備するもの。

審査の結果、原案通り可決。

(総) 工事請負契約の締結について

質疑 最低制限価格未満の入札があったため、入札額の高い業者が落札したとあるが、最低制限価格の基準設定について伺う。

答弁 国においてダンピング受注防止を図る観点から低入札価格基準が見直され、本市でも8月の入札執行分から見直しを行っており、予定価格の75%から92%の範囲内で設定している。

審査の結果、原案通り可決。